

主要品目産地概況と販売見通し（令和8年6月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 100	¥ 75	▲	=	=	¥ 80 (¥ 79)
	産地概況		長野県産中心の入荷。南佐久の川上物産、川上蔬菜農協中心に、中旬以降は順調な入荷見込みで、現在のところ若干前進出荷傾向である。15kg6玉中心の入荷。			
	総入荷量		120 t	前年比		103 %
キャベツ	¥ 117	¥ 125	=	=	▽	¥ 95 (¥ 79)
	産地概況		愛知県産主力の入荷。県内産の入荷も若干あり。やや生育前進傾向である群馬県産は中旬頃の入荷を予定している。愛知県産は出荷の終盤となる。			
	総入荷量		300 t	前年比		103 %
ねぎ	¥ 400	¥ 430	=	=	=	¥ 430 (¥ 450)
	産地概況		大分産束と茨城産バラの入荷。天候にもよるが安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		68 t	前年比		100 %
ほうれん草	¥ 534	¥ 550	=	=	=	¥ 550 (¥ 539)
	産地概況		岐阜県産を主力に静岡・北関東・県内産の入荷。岐阜県産は作付けやや減の計画である。県内産を除き安定入荷を予想する。			
	総入荷量		30 t	前年比		91 %
小松菜	¥ 233	¥ 300	=	▽	▽	¥ 260 (¥ 251)
	産地概況		北関東産を主力に県内産の入荷。県内産は不安定な入荷であるが、北関東産は安定入荷を予想する。			
	総入荷量		65 t	前年比		103 %
アスパラガス	¥ 2,400	¥ 1,900	=	▼	▼	¥ 1,450 (¥ 1,450)
	産地概況		九州産夏芽の出荷が始まり下旬にかけて徐々に数量が増えてくる。相場も徐々に下がる見込み。			
	総入荷量		9 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ブロッコリー	¥ 543	¥ 430	▲	▲	▼	¥ 460 (¥ 484)
	産地概況		石川県産を主に下旬より北海道産の入荷。石川県産は上旬がピークとなり、6月末頃に終了予定。			
	総入荷量		170 t		前年比 109 %	
レタス	¥ 129	¥ 110	▼	=	=	¥ 100 (¥ 96)
	産地概況		長野県産の入荷。中旬頃より南佐久エリアから潤沢な入荷となる。			
	総入荷量		170 t		前年比 102 %	
生椎茸	¥ 970	¥ 994	=	▼	=	¥ 1,133 (¥ 937)
	産地概況		石川共販を中心に、徳島、富山、兵庫産の入荷。石川産は不安定な入荷が続くが、その他の産地は安定的な入荷となる。価格は保合見込。			
	総入荷量		19 t		前年比 102 %	
しめじ	¥ 503	¥ 560	=	▼	=	¥ 450 (¥ 450)
	産地概況		JA全農長野物を中心に企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。出荷は、JA全農長野物で計画減産が始まり減少。JA全農長野物とホクトは引き続き生育にバラ付きあり。価格は入荷に不安定感はあるが、中旬一旦下げを見込む。			
	総入荷量		15 t		前年比 105 %	
えのき	¥ 295	¥ 295	=	▼	=	¥ 250 (¥ 242)
	産地概況		長野県産中心の入荷。種菌が原因による生育不良や施設改修などのため、産地によって入荷に波が引き続き出ている。本格的な計画減産も始まる。価格は入荷に不安定感はあるが、中旬一旦下げを見込む。			
	総入荷量		23 t		前年比 101 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,944	¥ 2,940	▲	▼	=	¥ 3,020 (¥ 3,018)
	産地概況		愛知県豊橋温室からの入荷。先月からの曇天と降雨により、出荷数量は産地全体としては減少しているが、問題なく入荷する見込み。			
	総入荷量 4.5 t		前年比 100 %			
春菊	¥ 917	¥ 836	=	▲	=	¥ 1,000 (¥ 979)
	産地概況		岐阜県飛騨農協、群馬県館林農協からの入荷。群馬産上旬に終了の見込み。岐阜産100gと150gでの入荷。			
	総入荷量 1 t		前年比 98 %			
南瓜	¥ 350	¥ 320	=	▼	▼	¥ 290 (¥ 297)
	産地概況		メキシコ産主力に鹿児島、長崎、石川産の入荷。メキシコ産は順調な入荷、鹿児島産は加世田が週2回入荷、長崎産は4日(木)から入荷予定、石川産は金沢のこぶき南瓜が20日ごろからの入荷見込み。価格は昨年より若干安いと予想する。			
	総入荷量 95 t		前年比 100 %			
胡瓜	¥ 279	¥ 230	=	▲	▲	¥ 280 (¥ 286)
	産地概況		石川、福島県産主体に群馬、山形、高知県産の入荷。群馬、高知県産は中旬頃で終盤となり、福島県産が中旬以降連日販売となる。福島県産以外の出荷量は天候に大きく左右されるが、概ね順調な入荷を見込む。			
	総入荷量 340 t		前年比 108 %			
茄子	¥ 419	¥ 370	▼	=	▲	¥ 370 (¥ 381)
	産地概況		高知、群馬、熊本、福岡、石川県産の入荷。中旬以降群馬県産が増量。下旬にかけて福岡、熊本県産は減少の予想。			
	総入荷量 135 t		前年比 99 %			
トマト	¥ 345	¥ 345	=	▲	=	¥ 340 (¥ 300)
	産地概況		石川・愛知県産主体の入荷。石川県産は最盛期に入り入荷量は増加の見込み。他県産の動向次第で、中旬以降価格の上昇が見込まれる。			
	総入荷量 350 t		前年比 102 %			
ミニトマト	¥ 523	¥ 540	▲	△	=	¥ 580 (¥ 523)
	産地概況		愛知県産主体に中旬から県内産の出回りが始まり、関東産地からの入荷が増える見込み。愛知県産の減少に伴い、価格は上向きで推移する見通し。			
	総入荷量 90 t		前年比 122 %			

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ピーマン	¥ 515	¥ 485	▼	=	▲	¥ 440 (¥ 435)
	産地概況		高知県産を主体とした入荷。中旬頃から高知県産が減少する予想。他産地を入れながらの販売となる。			
	総入荷量		75 t		前年比 105 %	
豆類	¥ 1,157	¥ 1,200	▼	▼	=	¥ 1,000 (¥ 936)
	産地概況		インゲンが高知、鹿児島露地作中心に長野及び県内産の入荷。きぬさやは長野県産中心。えんどうは岐阜、福島県産。えだまめは岐阜、群馬、県内産。その他、千石豆は小松産がピークを迎える。			
	総入荷量		24 t		前年比 110 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 123	¥ 140	▼	=	=	¥ 120 (¥ 103)
	産地概況		青森、石川、千葉産の入荷。下旬より岐阜産の入荷予定。			
	総入荷量		280 t	前年比		100 %
かぶ	¥ 147	¥ 180	△	▼	▼	¥ 200 (¥ 209)
	産地概況		青森産の入荷。出始めはやや小玉傾向の見込み。			
	総入荷量		30 t	前年比		94 %
人参	¥ 111	¥ 100	▲	▲	▲	¥ 160 (¥ 159)
	産地概況		岐阜県産主力に和歌山産等の入荷予定。前年並みの入荷を見込む。			
	総入荷量		360 t	前年比		100 %
蓮根	¥ 362	¥ 800	=	▼	▼	¥ 1,250 (¥ 1,319)
	産地概況		石川県産残量と愛知産ハウス物の入荷。愛知産ハウス物は順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		5 t	前年比		102 %
甘藷	¥ 295	¥ 310	▲	=	▼	¥ 410 (¥ 415)
	産地概況		茨城、千葉産に高知産新物が加わる。価格は強い見込み。			
	総入荷量		35 t	前年比		100 %
馬鈴薯	¥ 242	¥ 140	=	▲	▲	¥ 160 (¥ 157)
	産地概況		長崎県産主力の入荷となる。長崎県産は出荷進捗も進んでおり、前年度と比べ早期終了の見込みとなっている。後続産地の出荷動向によっては後半より品薄になる可能性がある。			
	総入荷量		260 t	前年比		99 %
長芋	¥ 385	¥ 385	=	▲	▲	¥ 390 (¥ 389)
	産地概況		北海道並びに青森県産の入荷。両産地共に下級品率は低く、正品の太物中心の入荷見込み。気温の上昇と共に全国的な引合の強まりが予想され、緩やかな単価上昇と見込む。			
	総入荷量		70 t	前年比		103 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 157	¥ 120	▼	▼	=	¥ 115 (¥ 136)
	産地概況		愛知・兵庫・大阪・富山等府県産の入荷。各産地やや前進した出荷予想ではあるが、数量は潤沢にある見込み。天候に左右される可能性はあるが概ね平年並の出回り予想。			
	総入荷量		460 t		前年比 101 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ぶどう類	¥ 2,500	¥ 2,300	▼	▼	▼	¥ 2,350 (¥ 2,350)
	産地概況		JAふえふきから巨峰の露地出荷が7月10日目安予想。それまでハウス物の出荷予想になっている。月末から高松デラウェア開始予定。			
	総入荷量		5 t		前年比 140 %	
スイカ	¥ 240	¥ 230	=	=	▼	¥ 225 (¥ 225)
	産地概況		JA金沢市から小玉すいか(6/5出荷目安)、大玉西瓜(6/6販売目安)になっている。出荷量は昨年並みになる予想。			
	総入荷量		800 t		前年比 100 %	
メロン	¥ 954	¥ 950	▼	=	▼	¥ 750 (¥ 769)
	産地概況		アールスメロン、静岡産主体に高知産の入荷。前年並みの出荷が見込まれる。その他メロン、茨城産主体に愛知産の入荷。大玉傾向で、やや前進出荷傾向。			
	総入荷量		38 t		前年比 97 %	
りんご	¥ 396	¥ 393	▲	=	=	¥ 471 (¥ 459)
	産地概況		青森県産有袋ふじ、シナノゴールドの入荷。産地数量が少なく高単価で推移する見込み。			
	総入荷量		85 t		前年比 68 %	
桜桃	¥ 8,125	¥ 6,746	▽	=	=	¥ 2,500 (¥ 2,643)
	産地概況		山形県産紅さやかの入荷。中旬より佐藤錦の入荷。			
	総入荷量		14 t		前年比 107 %	
びわ	¥ 1,450	¥ 1,450	▼	▼	▼	¥ 1,000 (¥ 1,450)
	産地概況		6月中旬頃には終了予定。			
	総入荷量		2 t		前年比 100 %	
ハウスみかん	¥ 2,050	¥ 1,850	=	▼	▼	¥ 1,300 (¥ 1,254)
	産地概況		愛知(JA蒲郡)、佐賀(JA唐津)県産の入荷。上旬は大玉傾向、中旬からはM、S中心の入荷見通し。			
	総入荷量		11 t		前年比 122 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 230	¥ 235	▲	=	=	¥ 240 (¥ 228)
	産地概況		現地の生産は概ね良好、但し今後の天候によっては減産あり。南米産は安定した入荷を見込む。価格はやや高値傾向。			
	総入荷量		1,370 t		前年比 97.0%	
オレンジ	¥ 375	¥ 370	=	=	=	¥ 370 (¥ 310)
	産地概況		カリフォルニア産バレンシアは順調な入荷、72玉/88玉中心の扱い。6/末にオーストラリア産ネーブルの入荷予定。価格は保合を見込む。			
	総入荷量		25 t		前年比 90.0%	
グレープフルーツ	¥ 220	¥ 220	=	=	=	¥ 220 (¥ 192)
	産地概況		前半はオーストラリア産ルビー種の販売、中盤にかけ南アフリカ産ルビー種とホワイト種の入荷を見込む。価格は保合で推移。			
	総入荷量		10 t		前年比 85.0%	
レモン	¥ 440	¥ 440	=	▼	=	¥ 400 (¥ 367)
	産地概況		カリフォルニア産は在庫販売で前半で終売し、6/初よりチリ産が入荷。価格はやや安値を見込む。			
	総入荷量		8 t		前年比 90.0%	
パイナップル	¥ 250	¥ 250	=	=	=	¥ 250 (¥ 225)
	産地概況		フィリピン産スウィーティオの入荷。大玉、小玉サイズともに順調な入荷。価格は保合で推移。			
	総入荷量		40 t		前年比 93.0%	
キウイ	¥ 750	¥ 750	=	=	=	¥ 750 (¥ 701)
	産地概況		ニュージーランド産はゴールドが入荷の頻度も高く量も多め、大玉中心。遅れていたグリーンが入荷するも不足感あり、解消されるのは6/末あたり。			
	総入荷量		250 t		前年比 105.0%	